

2021

区分

必修

対象

I部3年制
3年生PSBゼミ

科目名	ソーシャルⅣ		
開講期	後期	単位数	3
講師名	江澤 勇介		
授業概要 到達目標	<p>今まで2年間で学んできた知識を総動員し実際にプロジェクトを動かしていく【100日間研修】に向け、個人制作プロジェクトのテーマ設定やプランニングを行なっていく授業です。プランを描き、実践し、体験からのフィードバックをプランに反映させながら、一つのプロジェクトをしっかりと完結まで導いていけるよう、準備を行います。前期はリサーチやテーマの設定を中心に、ものの考え方や切り口の見つけ方を学び、後期は実際にプロジェクトを動かしながら、現実に合わせてプランを微調整して強度を上げていくプロセスを学びます。通年を通じ、プロジェクトのプランニングから実行までのノウハウを習得することを到達目標とします。</p>		
授業計画	回数	主題・目的	授業予定
前期	1	自己紹介・オリエンテーション 1	自己紹介、授業概要の説明
	2	自分の興味を明確にする	好きなもの について考え、話し、人に伝える
	3	地域でのプロジェクトを知る 1	地域で行われているプロジェクトの事例を知る
	4	地域でのプロジェクトを知る 2	地域で行われているプロジェクトの事例を調べ、プレゼンする
	5	写真を使ったプロジェクトを知る 1	写真を使って行われている様々なプロジェクトの事例を知る
	6	写真を使ったプロジェクトを知る 2	写真を使って行われている様々なプロジェクトの事例を調べ、プレゼンする
	7	プロジェクトの作り方 1	自分の興味をプロジェクトとして形作っていく方法を学ぶ 1
	8	プロジェクトの作り方 2	自分の興味をプロジェクトとして形作っていく方法を学ぶ 2
	9	自分のプロジェクトを考える 1	自分のプロジェクトのテーマ、プランを考えていく
	10	自分のプロジェクトを考える 2	〃
	11	自分のプロジェクトを考える 3	〃
	12	自分のプロジェクトを考える 4	〃
	13	自分のプロジェクトを考える 5	〃
	14	プロジェクトの進駐確認 1	プロジェクトの進駐状況を確認し、プランの微調整を行う
	15	プロジェクトの進駐確認 2	〃
後期	1	プロジェクトのまとめ 1	これまで進めてきたプロジェクトの状況を踏まえ、追加撮影などを行う
	2	プロジェクトのまとめ 2	〃
	3	プロジェクトのまとめ 3	〃
	4	プロジェクトのまとめ 4	これまで進めてきたプロジェクトの状況をまとめていく口
	5	プロジェクトのまとめ 5	〃
	6	プロジェクトのまとめ 6	〃
	7	プロジェクトのまとめ 7	〃
	8	プロジェクトのまとめ 8	〃
	9	プロジェクトのまとめ 9	プロジェクトの見せ方を考える
	10	プロジェクトのまとめ 10	〃
	11	プロジェクトのまとめ 11	〃
	12	プロジェクトの振り返り 1	プロジェクトを通して見えたことを振り返り、次に生かせることを考える
	13	プロジェクトの振り返り 2	〃
	14	プロジェクトの振り返り 3	〃
	15	プロジェクトの振り返り 4	〃
評価方法	出席状況、課題やプロジェクトの内容、授業態度等から総合的に評価する。なお、出席が全体の2/3未満の場合は、不合格となります。		
テキスト 参考書			
講義の特徴 教員紹介	<p>実習授業と講義形式の授業の両方を基本とする。担当教員は北本市観光協会に所属し、様々な街づくり、地域復興をてがけてきた。いままでの街づくりや地域復興などの豊富な経験や知識に基づき、ソーシャル的な観点をもったクリエイター育成に向けた授業を展開している。</p>		

2021

区分

必修

対象

I部3年制1年
I部3年制2年生PSBゼミ

科目名	フォトプレゼンテーション演習 I / プレゼンテーション		
開講期	前後期	単位数	3
講師名	フジモリ メグミ		
授業概要 到達目標	<p>この授業では、フォトプレゼンテーション（写真の編集や展示などの作品を見せる方法等）についての、基礎的な知識を身につけることを目指します。</p> <p>前期はたくさんの展示会を見学し、展示の方法を学びます。展示方法の違いによって、作品の印象が変わっていくことを理解できるようにしましょう。</p> <p>後期は作品作り・ポートフォリオ制作をあわせて行なっていきます。8階ウォールギャラリーでの展示などを通して、意図を正確に伝えることが出来る効果的なプレゼンテーションを学びましょう。</p>		
授業計画	回数	主題・目的	授業予定
前期	1	対面授業	ガイダンス/授業説明/自己紹介
	2	課題	GW期間中の課題 ギャラリー見学について 提出日：5月9日までにチームスに！
	3	実習と制作	フォトスクラップの制作 持ち物→ノート・雑誌や新聞（スクラップに使用できそうな素材）・のり・はさみ/カッター
	4	課題の発表	フォトスクラップ発表！ カメラをオンにしてそれぞれの作品を発表していきます
	5	様々な展示方法を学ぶ	対象の展示会を見学し、展示方法を学ぶ① マット額装編
	6	↓	対象の展示会を見学し、展示方法を学ぶ② アクリル加工編
	7	↓	対象の展示会を見学し、展示方法を学ぶ③ 直張編
	8	↓	対象の展示会を見学し、展示方法を学ぶ④ つるし・床置き編
	9	↓	対象の展示会を見学し、展示方法を学ぶ⑤ その他編
	10	様式研究①	対象の展示会の見学に行き、その作品を模した作品を制作する① ※画面共有にて提出
	11	対面授業	レクチャー→紙の種類によって見え方の変わるプリント
	12	様式研究②	対象の展示会の見学に行き、その作品を模した作品を制作する②
	13	様式研究③	対象の展示会の見学に行き、その作品を模した作品を制作する③
	14	様式研究④	対象の展示会の見学に行き、その作品を模した作品を制作する④
	15	まとめ	まとめ/夏休みの課題説明 提出日：8月22日までにチームスに！
後期	1	発表	夏休みの課題の発表 アウトプットを想定した作品の制作
	2	↓	↓
	3	対面授業	レクチャー マットカッターの使い方
	4	↓	額装の方法
	5	↓	水張りの方法
	6	作品制作	テーマに沿った作品制作
	7	↓	テーマに沿った作品制作
	8	↓	テーマに沿った作品制作
	9	↓	作品のポートフォリオ制作①(リアル～Web版)
	10	↓	作品のポートフォリオ制作②
	11	↓	作品のポートフォリオ制作③
	12	↓	作品のポートフォリオ制作④
	13	対面授業	プリントのチェック
	14	展示準備	ウォールギャラリーでの展示に向けての準備
	15	展示準備	↓
評価方法	出席率/授業態度/写真への愛情や熱意をもとに、総合的に評価します。		
テキスト 参考書	必要な物は事前に連絡します。忘れ物はしないようにしましょう		
講義の特徴 教員紹介	担当教員は写真家として、数多くの作品を発表しており、写真集の発刊や写真展の開催をコンスタントに続けている。また2020年度にはエプソン(EPSON)の年度賞を受賞。これらの経験をもとに、撮影してきた作品の講評と、実際に提出するレポートの評価、手を動かして作業をしながら写真を人に見せる工程を身につけることが中心の授業を展開する。		

2021

区分

必修

対象

I部
3年制2年PSBゼミ

科目名	ソーシャルⅢ		
開講期	前後期	単位数	3
講師名	五十嵐 太二		
授業概要 到達目標	<p>この授業では、フォトソーシャルビジネスゼミの2年次に行われる国内研修と30日間研修のプランニング・実施・制作までのフローを取り扱う。特にプランニングでは現地についてのリサーチや情報収集、スケジュール作成やアポイントメントの取り方など、取材の前準備として重要となる諸々の作業を実際に経験する。制作は取材先先方からの依頼に応じて内容を設定し、求められた水準まで高めるためのフォローを行っていく。</p> <p>通年を通じ、実際のプロジェクトに携わるうえでのノウハウを身に着けることを到達目標とする。</p>		
授業計画	回数	主題・目的	授業予定
前期	1	オリエンテーション	授業目的と内容
	2	国内研修準備	アジア学院について①、課題について
	3	国内研修準備	課題作品検討①
	4	国内研修準備	課題作品検討③
	5	国内研修実施	現地にて取材実施、途中スクーリング指導を実施予定
	6	国内研修作品制作	制作物、取材データのチェック
	7	国内研修作品制作	課題作品制作(写真、映像、文章)
	8	国内研修作品制作	課題作品制作プレゼンテーション(写真、映像、文章)
	9	国内研修作品制作	制作物提出
	10	プランニング	30日国内研修プランニング①オリエンテーション
	11	プランニング	30日国内研修プランニング②取材地の基礎情報
	12	プランニング	30日国内研修プランニング③対象の検討とアポ取りについて
	13	プランニング	30日国内研修プランニング④制作のための取材
	14	プランニング	30日国内研修プランニング⑤行動計画表の作成
	15	プランニング	30日国内研修プランニング⑥中間発表
後期	1	プランニング	30日国内研修プランニング⑦実施に向けた最終調整
	2	面談	研修に先立ち、面談を実施予定
	3	30日国内研修	現地にて取材実施、途中スクーリング指導を実施予定
	4	30日国内研修	現地にて取材実施、途中スクーリング指導を実施予定
	5	30日国内研修	現地にて取材実施、途中スクーリング指導を実施予定
	6	30日国内研修	現地にて取材実施、途中スクーリング指導を実施予定
	7	作品制作	制作物、取材データのチェック
	8	作品制作	課題作品制作(写真、映像、文章)
	9	国内研修作品制作	課題作品制作プレゼンテーション(写真、映像、文章)
	10	国内研修作品制作	制作物提出
	11	まとめ	2つの研修を振り返り、まとめる
	12	3年次研修について	オリエンテーション
	13	プランニング	100日国内研修プランニング①オリエンテーション
	14	プランニング	100日国内研修プランニング②取材地の基礎情報
	15	プランニング	100日国内研修のテーマ設定
評価方法	課題提出、提出頻度、課題内容、出席回数		
テキスト 参考書	必要に応じて随時指定		
講義の特徴 教員紹介	<p>実習授業と講義形式の授業の両方を基本とする。担当教員はアフリカやアメリカで学んだ知識と経験を活かし、ナショナルジオグラフィックTVの通訳、コーディネーター、スチール担当として、様々な経験を積んでいる。写真家としてもアフリカを題材とした作品を発表している。これまでの豊富な経験や知識に基づき、現地でのプロジェクト運営のノウハウを身に付けるための授業を展開している。</p>		

2021

区分

必修

対象

I部3年制2年
PSBゼミ

科目名	クリエイティブシンキング		
開講期	前後期	単位数	3
講師名	松野 正也		
授業概要 到達目標	<p>●経済成長を踏まえた社会課題をクリエイティブの力で解決する能力を鍛えます。</p> <p>●一線で活躍しているゲスト講師を迎え、クリエイティブの現場の事例から解決方法のヒントを探します。</p> <p>●課題の評価は、社会的意義があり、既視感のないアイデアをより高く評価します。</p> <p>【目標】課題の認識→調査と分析→アイデアの吟味→プロトタイプング→改善→解決のためのアウトプット、といった現代社会に必要とされるデザイン思考とプロセスの大切さ、実践力を身につける</p>		
授業計画	回数	主題・目的	授業予定
前期	1	オリエン～写真で表現①	オリエンテーション／自分を表す10枚の写真とキャッチコピーを制作し、発表します口
	2	写真で表現②	自分以外の相手を表す10枚の写真とキャッチコピーで表現します
	3	広告ハンティング①	外出し、旬な広告を見つけてくる。広告表現の分析を行います。分析シートを提出 《課題提出 10点満点》
	4	広告ハンティング②	課題点の抽出にこだわり、より上流からの視点で広告を分析。分析シートを提出 《課題提出 20点満点》
	5	広告の基礎①	広告制作において抑えるべきイシュー「What to say」と「How to say」について
	6	広告の基礎②	「What to say」と「How to say」を見出すトレーニングします
	7	広告の基礎③	消費者を行動に移す広告の「自分ごと化」プロセスについて
	8	クリエイティブ・シンキング	「写真で一言」の発想と「一言から写真」の発想／シート提出 《課題提出 20点満点》
	9	クリエイティブ・ダジャレ・シンキング	ウィットに富んだダジャレを生み出す思考力を鍛えます
	10	ロジカル・シンキング	論理的思考を鍛える演習を行います
	11	コンセプチュアル・シンキング	物事を概念で捉える演習。本質を掘り起こし、課題やビジョンを定義化します
	12	インクルーシブ・デザイン	インクルーシブデザイン概要と、課題解決への活かし方について
	13	課題制作 A-①	自身で取り組むべき社会課題の抽出
	14	課題制作 A-②	解決方法のアイデア出し、アウトプットのプランニング
	15	課題制作 A-③	プレゼンテーション&レビュー 《50点満点評価》
後期	1	オリエン～写真で表現	オリエンテーション／自分を表す10枚の写真とキャッチコピーを制作し、発表します口
	2	広告の基礎	消費者を行動に移す広告の「自分ごと化」プロセスについて
	3	ロジカル・シンキング	論理的思考を持つための演習を行います／フレームワークの紹介
	4	クリエイティブ・シンキング	より深く発想を練り上げる訓練を行います
	5	コンセプチュアル・シンキング	物事を概念で捉える演習。本質を掘り起こし、課題やビジョンを定義化します
	6	プロトタイプングとエレベーターピッチ	漠然なものを形にする。フィードバックを繰り返し改善していくプロセスと、短時間で効率的に相手に伝える手段
	7	最新テック/ロジック・ケーススタディ	最新テクノロジーの効果的な活用手法と、新しいビジュアル表現の可能性を探る (ゲスト講師：FIGLAB) ※仮
	8	課題制作B-①	実在の店舗を使用したプロモーションプランの検討 (ゲスト講師：富士東洋理髪店 阿部 高大氏) ※仮
	9	課題制作B-②	実在の店舗を使用したプロモーションプランの実施 (ゲスト講師：富士東洋理髪店 阿部 高大氏) ※仮
	10	課題制作B-③	プレゼンテーション&レビュー (ゲスト講師：富士東洋理髪店 阿部 高大氏) ※仮 《50点満点評価》
	11	ブランディング	アウトプット例として世界、国内のブランディング事例を学ぶ (ゲスト講師：金田 光太郎氏) ※仮
	12	セルフブランディング①	自分を社会の中でどう見せるべきか。肩書をブランディングし資料化。《課題提出 20点満点》
	13	セルフブランディング②	①を元に、自身の名刺をデザイン。《課題提出 30点満点》
	14	セルフブランディング③	デザインした名刺のアウトプット。オフィス計画の事例紹介と表現の可能性を探る。(ゲスト講師：FLATLABO小須田) ※仮
	15	総括	講義全体の振り返り、質疑応答、キャリア相談
評価方法	授業出席率含む平常点：30% 課題評価：70%		
テキスト 参考書	なし		
講義の特徴 教員紹介	<p>実際に現場で活躍する専門家をお招きして知見を拡げたり、様々なケースに触れて理解を深めたりすることを基本とする。担当教員は日本最大級のストック素材販売サイトを運営する株式会社アマナイメージズのクリエイティブディレクターとして従事している。写真やデザイン部門のクリエイティブディレクターとしての豊富な経験を活かし、クリエイティブな力を鍛える授業を展開している。</p>		